

高松経済記者クラブへも同時に資料提供しています。



令和5年5月23日(火)
産業政策課 産学官連携・国際戦略グループ
担当:小野 TEL 087-832-3353(内線 3490)
公益財団法人かがわ産業支援財団 ネット香川
担当:平田、村井 TEL 087-864-5311

ネット香川「EMC研究会」の御案内

◇ノイズ対策におけるフェライトコアの特徴と使い方◇

公益財団法人かがわ産業支援財団が設置する「かがわ EMC 技術研究会」では、令和5年度の「EMC 研究会」を下記のとおり実施いたします。富山電気ビルディング株式会社の柴田 学氏をお招きして、「EMC 試験のための簡易シールドテント」をご紹介いただき、続いて北川工業株式会社の島倉 壮志氏に、「ノイズ対策におけるフェライトコアの特徴と使い方」についてご講演いただきます。また、「かがわ EMC 技術研究会」の古賀会長から、電磁波理論の基礎を平易にご解説いただく予定です。

今回は、参加者の方々から御要望が多かったノイズ対策について、対策方法を実演し、その効果を体験いただけます。このため、ぜひ会場にご来場いただきますようお願い申し上げます。

■開催日時 令和5年6月23日(金) 13:30～16:20

■会場 香川産業頭脳化センタービル 2階「一般研修室」(受付)

〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15

■参加方法 会場に来場(定員 72 名)又はオンライン(Teams)での参加

(会場参加は先着順にて、定員を超えた場合はオンライン参加に変更願うことがあります。)

■申込方法 申込票に必要事項を御記入の上、Eメール又は FAX でお申し込みください。

■対象 研究会会員等 ■参加費 無料

■内 容

開会の挨拶		
13:30～13:40	・開会の挨拶 かがわ EMC 技術研究会会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治氏 ・かがわ EMC 技術研究会 総会	
小 講 演		
13:40～14:00	(概要)「電気と電線月ウサギから始まる EMI の理解」 EMC、EMI はキルヒホッフの2法則では理解できない現象により発生し、電気回路理論の範囲を外れることがあります。むしろアンテナ理論に依るほうが説明しやすく、この間の事情を初心者向けの題材を用いて説明し、電気技術者の常識を改めるべきことを強調します。	EMC 技術研究会 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治氏
講 演		
14:00～14:30	(概要)「EMC 試験のための簡易シールドテント」 設置・撤去が容易で、高性能・安価・軽量のシールドテント「イキソルラボ」をご紹介します。シールドテントは EMC 試験やノイズ対策で重要となる外来ノイズのシャットアウト、また製品からの放射電磁界による他への干渉を防ぐことができます。さらに電波吸収体と組み合わせることで電波無響空間を構築することも可能です。	富山電気ビルディング株式会社 商事部 課長 柴田 学氏
14:30～14:50	休 憩	
14:50～16:20	(概要)「ノイズ対策におけるフェライトコアの特徴と使い方」 ノイズ対策の基本パーツであるフェライトコアの特徴と使い方について、フェライトコアの材質/形状係数、取り付け時のターン数/取り付け位置/など、実機を用いてノイズレベルを観測しながら説明します。 <座学:約 20 分>パワーポイントのスライドにて解説 <実演:約 50 分>計測器を用いたデモンストレーション <質疑:約 20 分>質疑応答	北川工業株式会社 開発本部 島倉 壮志氏

主催: かがわ EMC 技術研究会(事務局:公益財団法人かがわ産業支援財団)

「EMC研究会」申込書

提出期日：令和5年 6月 16日（金）

記入者

企業・団体名 所属・役職		
記入者氏名	TEL	
	E-mail	

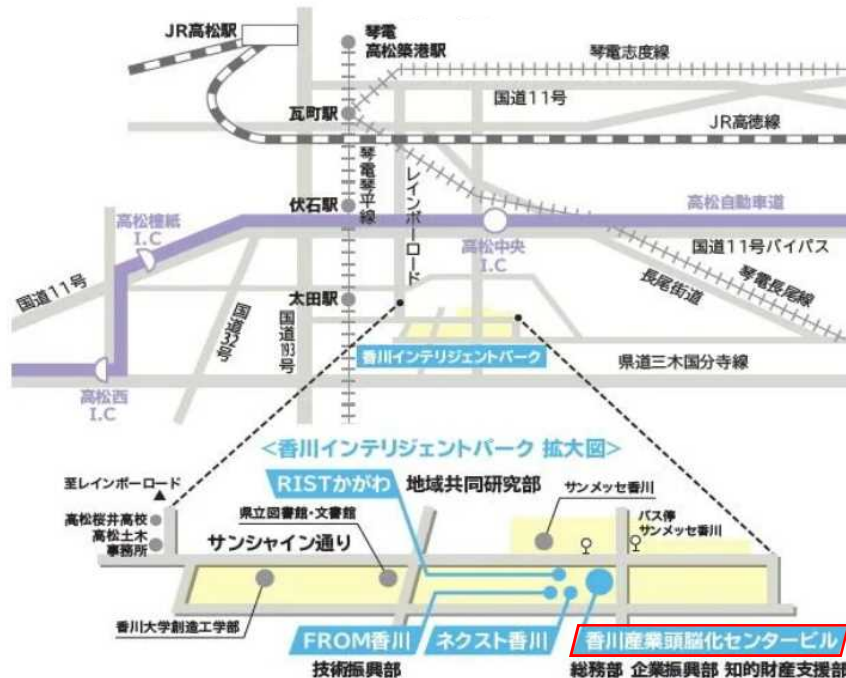
参加者

所属・役職	氏 名 (オンライン参加の場合 E-mail アドレスも記入)	参加形態(希望の方に○)	
		会場 参加	オンライン 参加
	E-mail:		
	E-mail:		
	E-mail:		
	E-mail:		

お車での来場の場合 台数： _____

備考：オンライン参加の方には別途 E-mail にて接続方法を連絡します。

■ 開催会場ご案内



お申込み先: E-mail 又は FAX にて
 公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部施設管理課 平田、村井 行
 E-mail next@kagawa-isf.jp TEL 087-864-5311 FAX 087-864-5331